

せんぽと一期一会

せんぽと一期一会 第49号

発行日：2022年5月1日

発行：特別養護老人ホーム

せんぽ瓜破東



1階フロア

窓越しからお花見。中々外出が出来ない中、お外でお花見を楽しまれた方もいました。1階は窓際から桜が見れる場所があり、お外に出れない方は窓越しからお花見を楽しまれていました。

「こんな所から桜が見れるんやな」と笑顔で喜ばれていました。今まで気づかずにいました。素敵な場所を発見することが出来ました。

2階フロア

桜を見に外出されました。少し寒さは残っていましたが、春を感じることでいい気分転換になったかと思えます。それにしても、桜って何度見ても綺麗ですよ。感染症の影響で思うように外出できず、生活に制限がありますが、少しでも「今」を感じて頂けると、入居者様同様、職員も嬉しく感じます。



3階フロア

今年も桜の季節を迎えました。皆さまはお花見に行かれましたか？せんぽ瓜破東では入居者様と近くのグラウンドまで桜を見にお散歩です。なかなか外出もままならない中ですので、入居者様も私たち職員も大喜びです。

入居者様の表情は満開の桜に負けない、とってもきれいな笑顔でした。



4階フロア

今年も綺麗な桜が咲く春がやってきました。施設の近くに咲いている桜を見にお散歩へ。普段は外に行けない為、皆さま外に出られた瞬間両手いっぱい広げ深呼吸をされていました。百歳越えのお二人は「今までなんべんも見てきたけどやっぱりきれいやなあ。」とお話しされたから桜を見ていました。



職員紹介



岡崎 三代

せんぽ瓜破東に入職して約1年が経ちます。10年のフラックがあつての介護職ですが、毎日入居者様と接する事が楽しく、やっぱりこの仕事に戻ってよかったな、と実感する毎日です。日々入居者様と冗談を言い合ったり、介護士として入居者様がほっとできる存在でありたいと思っています。

年間行事

せんぽ瓜破東では1年間、毎月1回以上の行事やレクリエーションを行っています。4月のお花見から始まり、端午の節句や七夕、クリスマス会に新年祝賀会など様々な企画を行っています。この2年間は新型コロナウイルスの影響により、いろいろな事が制限された中での行事でした。特に9月の川辺花火大会鑑賞や、10月の秋祭りは開催できず、残念に感じている入居者様もたくさんおられました。今年度も新型コロナウイルスがどこまで猛威を振るうかがとても心配ですが、今できる事を、行事委員会を通じて、入居者様と共に楽しめる企画を考えていきます。毎月の広報誌で発信しますので楽しみにしてください。

地域密着型特別養護老人ホーム **せんぽ瓜破東**
特別養護老人ホーム

〒547-0022 大阪市平野区瓜破東8丁目8番6号
電話：06-6700-5000 FAX：06-6700-5100